

山本 情報通信技術(IT)政策担当大臣

提出資料

平成25年2月18日

IT戦略本部・IT政策

総理指示：IT政策の立て直し

情報通信技術（IT）政策担当大臣は関係大臣と協力して、省エネ社会の実現、遠隔医療の実現、自宅で働ける環境の整備等幅広い分野でIT技術が活用される世界最高水準のIT社会を実現するべく、IT政策の立て直しを検討すること。

「第1回産業競争力会議の議論を踏まえた当面の政策対応について（抜粋）
（第3回日本経済再生本部（平成25年1月25日））」



IT戦略本部を早期に開催
新たな戦略を5月頃目途に策定

新たな戦略の策定に向けて

産業競争力会議において特定された4つの課題とITによる貢献

国民の「健康寿命」の延伸

医療・健康データ

安全・便利で経済的な
次世代インフラの構築

交通データ・保守データ

ITの利活用は課題解決の横串ツール
(情報資源／データの活用が鍵)

データの収集(蓄積)／見える化／共有／連携／分析
これらを可能とするシステムや仕組みづくりが必要

クリーンかつ経済的な
エネルギー需給の実現

電力需給データ

世界を惹きつける
地域資源で稼ぐ

気候データ、地域・観光データ

「情報資源／データ立国」へ

ITによる課題解決の成功モデルを世界へ展開

新たな戦略の検討ポイント

世界最高水準のIT社会の実現に向けて（「情報資源／データ立国」へ）

①産業再興・経済活性化への貢献（イノベティブなエコシステムの構築へ）

- オープンデータ／ビッグデータの利活用による新事業創出、オープンイノベーションの推進
- ICTの活用による農業・医療等の産業競争力の強化／地域の活性化
- 他産業との協業（特に中小企業のICTの活用）によるベンチャーを含むICT産業の活性化
- ICTの活用によるワーク・ライフ・バランスの実現、先導的な教育の推進

②国民の安心・安全への貢献（レジリエントな社会へ）

- 復興・防災：災害情報が国民に確実に提供される防災情報インフラの構築
- 健康・長寿：医療機関間、医療・介護機関間等の地域医療情報連携ネットワーク等を構築
- 交通：安全で経済的な道路交通システムの実現（ITSの推進）
- エネルギー資源：効率的なエネルギーマネジメント等を実現

③行政機能や政策効果の向上を目指した「真の行政改革」への貢献

（利用者視点に立った行政のデザインとガバナンスの強化へ）

- 利用者にとって使い勝手の良い電子行政の実現
- 番号制度に係る情報システムの構築に併せた業務改革の推進
- サイバー攻撃・災害等に強い政府情報システム基盤の構築

新たな戦略の策定・着実な遂行のため、
政府CIOの権限等を定める法案を通常国会に提出予定